

分野	専門基礎分野	科目名	生活を支える保健医療福祉の仕組み
時間	20時間	開講時期	2年次（後期）
講師名	外部講師		
科目目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療の枠組みとしくみを把握する。</li> <li>2. 近代の医療システム及び必要とされる医療施策と今後の課題について学ぶ。</li> <li>3. 公衆衛生活動の意味とセルフケアの考え方について理解する。</li> <li>4. 自然環境・社会環境と健康の関係を理解する。</li> <li>5. 感染症及び死因上位の疾病の予防について考える。</li> <li>6. 人口と衛生統計の動向を理解する。</li> <li>7. 健康に関する施策と保健活動の実際を知る。</li> <li>8. 現代社会における社会福祉の意味について理解する。</li> <li>9. 社会福祉の発展について理解する。</li> <li>10. 社会福祉制度と実施体制について理解する。</li> <li>11. 社会福祉の援助とソーシャルワークについて理解する。</li> <li>12. 社会保険と関連制度について理解する。</li> <li>13. これからの社会福祉に関連する内容について理解する。</li> </ol>		
講義形態	①講義・演習		
講義内容			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現代医療とはなにか</li> <li>2. 現代医療のアプローチとはなにか</li> <li>3. 患者学へのアプローチ</li> <li>4. 近代医学の考え方</li> <li>5. 現代医療の制度</li> <li>6. 今後の医療対策と課題</li> <li>7. 公衆衛生と健康</li> <li>8. 我が国の公衆衛生活動と発展</li> <li>9. 国際社会における公衆衛生の発展</li> <li>10. 環境衛生</li> <li>11. 栄養と食品衛生</li> <li>12. 感染症の予防</li> <li>13. 死因の上位を占める疾患などの予防</li> <li>14. 人口動態</li> <li>15. 健康づくり対策</li> <li>16. 母子保健</li> <li>17. 学校保健</li> <li>18. 成人保健</li> <li>19. 高齢者保健</li> <li>20. 精神保健</li> <li>21. 産業保健</li> <li>22. 衛生行政</li> <li>23. 社会福祉の概念</li> <li>24. 現代社会における社会福祉の考え方</li> <li>25. 社会福祉の発展</li> <li>26. 社会福祉の制度</li> <li>27. 社会福祉サービスの体系</li> <li>28. 社会福祉の援助と制度と実践</li> <li>29. ソーシャルワークの方法</li> <li>30. 社会保険制度と関連制度</li> <li>31. 介護保険制度の創設</li> <li>32. 社会福祉の基礎構造改革</li> <li>33. 障害者総合支援法</li> </ol>			
【テキスト／参考文献】			
看護学入門4 保健医療福祉のしくみ/看護と法律（メヂカルフレンド社）			
【評価】			
学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			